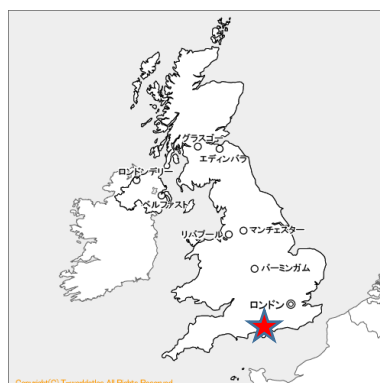
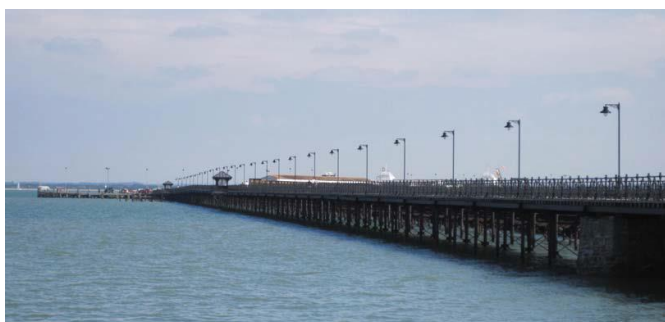
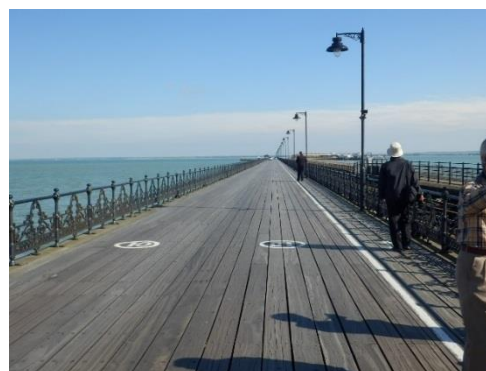


○ライド栈橋 (Ryde Pier)



供用開始年	1814 年
所有者	Wightlink 社
栈橋位置	Ryde isle of Wight PO33 2HF
栈橋延長	703m(2305ft)



本栈橋は、1814 年に本土とワイト島とを結ぶフェリーや船舶の係留施設として開設された。今日供用中の栈橋としては最も古く、2014 年 7 月に 200 周年を迎えた。1824 年に 673m に延伸され先端部が拡張された。その後も数度にわたり延伸され 743m にまでなった。1864 年には軌道専用の栈橋が、また 1880 年には鉄道用の栈橋が、それぞれ並行して建設された。1911 年までに木杭の栈橋が順次、鉄製の栈橋に入れ替わった。1903 年代初めにはコンクリート製の栈橋に再建された。



先端部にはビクトリア朝様式の待合室が建設されていたが、1976 年に新しいビルに再建された。現在でも島内への鉄道は栈橋の先端部駅から出発している。フェリー

ーを運航している Wightlink 社が栈橋を所有している。

